

大成町地域インターネット導入促進基盤整備事業

注意：本ページの内容は、平成11年度総務省補助金交付時のものであり、現状と異なる場合があります。

事業の概要

町役場と公共施設9ヶ所（町民センター、図書館、国保病院、学校3校、消防署、社会福祉協議会、デイサービスセンター）をネットワーク（ISDN及び無線回線）で結び、行政情報（広報、町内行事等）、福祉情報、生涯学習情報、防災対策情報等を、公共施設に設置した公衆端末及び各家庭からインターネット及びFAXにより地域住民に提供するとともに、電子メールによる相談等も受け付けるなど、地域情報化によって住民へのサービス向上を図り、インターネットに慣れ親しむ環境を提供します。

- 整備期間 平成11年度
- 総事業費 約50,000,000円
- 補助金額 約25,000,000円

主なアプリケーション

(1) 総合行政情報提供システム

最寄りの施設（町民センター、図書館、国保病院、社会福祉協議会、デイサービスセンター、久遠小学校、大成中学校、大成高校）に設置したインターネット端末や各家庭のパソコン及びFAX等から、行政情報（広報、町内行事等）、福祉情報、生涯学習情報、防災対策情報等の各種情報を入手することができるほか、電子メールにより福祉や介護の相談等も可能となる。（各課から回答を行う。）

(2) 災害情報提供ネットワークシステム

北海道南西沖地震での津波被害等の災害もあり、防災対策にも力を注いでおり、災害に強い無線システムにより、役場（災害対策本部）及び消防署と、指定避難場所となっている学校（大成高校、大成中学校、久遠小学校）との情報交換や、災害情報等の入手が可能となる。

イメージ図

